

世界に誇れる環境の街さつぽろ



### 望ましい街の姿

多雪・寒冷な気候がもたらす北国らしい明瞭な四季を通じて、みどりや水辺、雪など変化に富んだ自然環境を身近に楽しむことができ、ゆたかな自然と共生する美しい街並みに多くの市民が誇りと愛着を感じています。

都心部や地域の中心などでは、都市機能がコンパクトに集積し、エネルギー利用効率や公共交通の利便性に優れ、誰もが大都市ならではの快適な生活を安心して送ることができます。

市民一人ひとりが、資源やエネルギーをできる限り使わない、ごみを発生させないことなどを基本とする、環境保全活動に積極的・自発的に取り組み、実践する暮らしが生活文化として定着し、環境に恵まれたゆたかな札幌を共に築きあげ、将来世代に継承していこうという意欲にあふれています。

## 重点戦略課題

## 施策の基本方針

1

水とみどりの  
うるおいと  
安らぎのある  
街の実現

人間活動による負荷を少なくし、多様な生態系に配慮しながら、良好な水環境の維持・回復を図るとともに、水辺の保全やせせらぎの回復などを通じて、みどりゆたかで清らかな水辺を創出していきます。

また、札幌の大きな魅力となっているゆたかなみどりを30%増やすことを目指して、市民や企業などと共にみどりの保全・育成を進め、まちのみどりのボリュームアップを図ることで、みどりを基調としたうるおいのある美しく風格ある街並みをつくりあげていきます。

2

地球環境問題  
への対応と  
循環型社会  
の構築

地球温暖化の防止に向けて、市民・事業者・行政が一体となってCO<sub>2</sub>の排出量10%削減を目指します。環境問題の深刻さについて市民の理解を深めると同時に、市民の日常生活の中に環境行動のムーブメントを起こします。さらに、札幌市が率先してエネルギーの有効利用をはじめとする環境行動を推進し、その成果を市民・事業者などへ波及させる取り組みを進めます。

また、大量生産・大量消費・大量廃棄を基調とした「ワンウェイ型」社会から循環型社会への転換を図るため、企業の事業活動や市民の日常におけるごみの発生抑制、再利用、リサイクルを推進するとともに、環境に配慮したごみ処理を徹底します。

3

北国らしい  
ゆたかな暮らし  
の実現

冬の遊びやスポーツをはじめ市民が雪に親しみ、楽しむ機会を大切にしながら、一年を通して市民が快適に生活できる、北国らしい暮らしを創造するとともに、雪を貴重な資源という視点で見つめ直し、上手に活用する取り組みを進めます。

冬の暮らしを支える雪対策については、市民・企業・行政が連携しあいながら、地域特性に応じて効果的・効率的に進めます。

4

歩いて暮らせる  
快適で美しい  
街の創造

歩行者や自転車利用者に配慮して、公共交通機関を軸とした環境に負荷をかけない交通体系を確立するとともに、駅やターミナルなどがある交通の要所（交通結節点）をはじめとする地域の中心となる拠点に視点をいたまちづくりを、美しい都市景観に配慮しながら進めます。

「まちの顔」となる都心については、質の高い生活の場であり、まちの魅力を表現する場として、人と環境を重視した再生を進めます。